

暑さが厳しかった夏もようやく去り、虫の音の聞こえる季節となりました。会員の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は同窓会にご理解とご支援を頂き、深く感謝申し上げます。

さて、母校では今春、創立132周年の 臨時総会でご挨拶を戴いた越村清治校 長先生が勇退され、武蔵野市立第三小 学校長から星野昌治先生をお迎え致し ました。そこで、新旧の校長先生がお 寄せ下さった一文をご紹介致します。

今年は終戦から60年の節目ということもあり、あちこちで特集が組まれていました。番町でも集団疎開を経験された同窓生の方々に週刊朝日の取材があり、8/12号に4ページにわたって掲載されました。お読みになった方も大勢いらっしゃると思いますが、その中にお名前のある高澤先生に原稿をお願

第 3 号 平成17年10月

発 行 番町小学校同窓会

〒102-0085 千代田区六番町8

東京都千代田区立番町小学校内

TEL 080-3012-1001 FAX (03) 3263-3731

郵便振替口座 00160-7-352085

編 集 番町小学校同窓会事務局

印 刷 株式会社 精 興 社

いし、ご寄稿頂きました。また、星野 先生の文中にある岩上先生との思い出 を、同窓生が文章にしてくれました。

今回初めての試みですが、愛育会の ご厚意により、今年同窓会に入会した 中学1年生の卒業の一言と母校の今を 掲載しました。母校番町小学校は今、 こんな形の1年を過ごしています。

盛りだくさんの内容ですが、会員の 皆様にお楽しみ頂けましたら幸いです。

光り耀く番町小



校長 星野昌治

今年度、武蔵野市立第三小学校長から参りました星野昌治(ほしのよしはる)でございます。日本一の学校である、光り耀く番町小学校の校長に着任できて、大変嬉しく誇りに思っておりますと同時に、その職責の重さ、大きさを強く感じております。

私は、昭和46年に東京学芸大学を卒業し、すぐに教育実習を行った足立区立弘道第一小学校の教諭になりました。3年を経過した後、千代田区立西神田小学校教諭となり10年間、番町小学校を外から、教員の立場で見てきました。

その後、江東区立平久小学校教諭に 異動した後、千代田区教育委員会指導 主事、都教育庁指導部初等教育指導課 指導主事、主任指導主事、都立教育研 究所教科研究部長等を12年間経験し、 指導行政の立場から番町小学校を見て きました。

また、自分の子供を千代田区内の小、 中学校に通わせ、親の立場からも番町 小学校を見てきました。

番町小学校は、子供も、保護者も、 先生も大変優れており、教育内容も充 実しており、当時、私たちにとっては、 模範となる憧れの素晴らしい学校でし た。

明治4年に創立された番町小学校は、 今年で134年目を迎えます。歴史と伝統のある、誇り高い番町小学校をいっ そう高めていくために、また、名実と もに日本一の学校づくりのために、誠 心誠意努力して参りたいと思っており ます。

先日、「敬愛する恩師 岩上廣志先 生の出版を記念して、『光り輝く子ど もたち」同窓会』を番町小で開催した い」と、横山義文氏(五番町町会長) が岩上先生を伴って学校にお出でにな りました。

岩上先生の著書『光り耀く子どもたち』(春秋社)の一節に「私は出会い、そして卒業していった子どもたちを、いつまでも見守っているつもりになっていました。しかし、最近、私は気がついたのです。見守られていたのは自分ではなかったのかと。・・・退職したからといって、教師という仕事は終わったというわけではないのです。私の生きざまと、そして死にざまを全うすることになるのではないか、と思うようになりました。」とありました。教育に携わる者として、とても意味深いものを感じました。

学校は、子供たちのためにあります。 「番町っ子が育つ学校教育」を目指し、 保護者、地域、同窓会とともに創る学校をモットーに学校運営をして参ります。どうぞ、ご支援とご協力をお願い 致します。本文題名は、岩上先生の著書から引用させて頂きました。

学校教育の信頼回復



前校長 越村清治

学校は、次代を担う子どもたちを育成する専門的な教育機関です。近代の学校制度が発足して以来130年を超える歴史を重ねてきました。中でも番町小学校は、明治4年開校という極めて長い歴史を持っています。日本の国家社会が、これだけの発展を遂げた背景は、まさに教育にあると言えます。

学校は社会の制度の一つのしくみで すから、社会の発展充実は、教育の成 果に間違いないはずです。

ところが、最近では、学校教育の成果として自信をもってアピールできる 状況なのかが怪しくなってきたように 思います。長年学校教育に関係した者 として、誠に残念なことですが、今ほ ど学校教育に対する信頼が揺らいでい る時代はないのかもしれません。

公立・私立にとらわれず、教育は極めて公共性の高いものです。特に、小中学校は、義務教育と称し、全ての子どもが等しく享受できるように制度的に保障しています。その義務教育が、三位一体の改革に関連して、そのあり方そのものが俎上に上がっています。保護者への就学の義務、地方公共団体の学校設置義務、保護者への就学援助等は継続するにしても、財政的負担をどうするか、教育の質を左右する教員の資質向上をどうするか、そもそも義務教育の内容はこれでいいのか等が論議になり、この秋にも一定の結論が出されるとのことです。

一方、学校への信頼を揺るがしている要因として、子どもたちの安全確保 の問題があります。

先日もある高校で、爆発物を教室に 投げ込む事件が発生しました。本来、 安全であるはずの学校がそれさえ担保 できない状況が発生しているのです。 昨年、佐世保で同級生を殺害した事件 も記憶に新しいところです。また、不 審者による教師殺害事件が発生するな ど学校自体が安全を守る施設になって いないのです。

しかし、これらは施設設備の問題として片づけるわけにはいきません。子どもたちが、人の命を奪うという恐ろしい行為をする背景を考えると、今こそ教育の果たす役割の大切さを感じないわけにはいきません。社会全体に閉塞感が漂い、大人でさえ孤立感をもち、苛立っているように見えます。不登校の子どもたちが12万人もおり、人とのかかわりの不得手な子どもたちが依然として解消されていません。

犯罪を発生させた学校の校長は、「おとなしく、特に目立つようなこともなく、普通の子どもです。」とコメントします。普通の子が、異常な事件を発生させているのが今の学校なのです。

作家の瀬戸内寂聴さんは、凶悪犯罪の根底には、想像力の欠如があると指摘しています。また、柳田邦男さんは著書「壊れる日本人」の中で、最近の子どもの性格傾向は、親のライフスタイルや子どもへの接し方、育て方全体がかかわっていると指摘しています。特に、携帯電話やインターネットに依存する生活スタイルの危険性から、ケータイ・ネット依存症への告別を主張しています。

学校は、生身の 人間の触れ合いの 場です。活字文化 を大切にし、想像 力を高め、フェイ スtoフェイスの対 面を大事にしたい ものです。

週刊朝日8/12号

番町小学校の歴史を思う



元教員 高澤延晴

番町小学校の歴史資料は、戦災で焼 失したり混乱で消失したりしています。

私はこの時期の昭和18年9月より昭和25年3月の7年間、番町に奉職しました。国民学校と称したり小学校となったりした時代です。典型的な軍国主義教育を受け、戦争の真只中に卒業と同時に番町国民学校に赴任し、終戦を経て混乱期が概ね落ち着き始めた時期に退職しました。その為、当時の資料が多少有りましたので役に立てて頂ければと、去年、旧名簿・記念誌・胸章・写真等を寄贈しました。写真は写真集にして、学校の資料室と一部の同窓会幹事・卒業生に差し上げてあります。

機会が有って写真集を御覧になり、欲しい写真があれば御連絡下さい。編集してお送り致します。同窓会や同期会に出席したくても、体調・居所その他の都合で出席出来ず、御覧になる機会がない方も居られるでしょう。参考迄に目次を書き添えますと、7年間に写した記録写真は、《Aブロック・学童疎開以前……玄関・校庭・夏休みの自由登校とプール 37枚。》《Bブロック・学童疎開……出発・五瑞荘を中心



にした行事と記録・帰還109枚。》《C ブロック・学童疎開……上吉田・終戦 9枚。》《Dブロック・20年度卒業生21 枚。》《Eブロック・戦後処理期……焼 け跡運動会・遠足45枚。》《F~G~H ブロック・疎開思い出の会合94枚。》 と成っています。

昔の資料を整理していて感じた事で すが、個人が所有する記録や記憶は、 時と共に消えて行きます。『疎開と教 育』『戦争と科学と精神力』『終戦時の 廃校騒ぎ』『あの時代の諸々の裏話』 など、一般的な資料は世間に有ります が、番町小学校独自の資料は乏しいの ではないでしょうか。あの当時を体験 していて当時を語り合える方が居られ れば、何かと参考になる話も出て来る でしょうに、その様な方が少なくなっ て残念です。数十年経った昨今での思 い出には勘違いも有り、写真にしても 写真から受ける感情は様々ですが、今 後も役に立ちそうな資料が出て来まし たらお届けする様に心しています。

同窓会の再建に努力されて居られる 幹事の皆様、会員の皆様もお忙しい中 で大変な事と存じます。お身体に気を つけてご健闘下さい。末筆ですが、番 町小学校と同窓会の益々の発展をお祈 り致します。

【お詫びと訂正】平成17年5月迄に差し上げました記録写真Cブロックの、昭和19年10月~20年05月は昭和20年05月~20年10月のミスブリントです、写真の19(年)と共に訂正して下さい。誌上をお借りして訂正とお詫び申し上げます。

【事務局より…高澤先生にお写真に関するお問い合わせをなさりたい方は、 事務局までご連絡下さい】

ガミガミ先生

昭和42年度 星野雅信

岩上廣志先生が音楽担当として番町へ赴任されたのは昭和40年、私たち95回生が4年生になった年のことです。当時は1クラス55~6名、各学年5クラスという大人数で、休み時間に遊ぶ場所が学年ごとに『今日は校庭、明日は屋上』と指定され、1人当たりのスペースも両手を広げた範囲内で、と決められていました。私も含めて遠方からの越境入学者も多く、今振り返ると、「小学生が、よくあれほどストレスを溜め込んだ毎日をおくれていたもんだなー」と妙に感心してしまいます。

そのような中、岩上先生は私たちの前に登場されました。いきなり「お前たち、何やってんだーっ」とカミナリを落とされ、それまで優しい音楽の先生に親しんでいた私たちにとって、かなりショッキングな出来事でした。「今度の先生はなんか凄そうだぞ」と、最初の授業の後教室ではヒソヒソ声がかわされ、やがてすぐにA君が「ガミガミ先生」と命名、95回生と「ガミ先」との闘いの日々が始まったのです。

教室の壁には、クラスのレパートリー表が掛けられました。自分たちで決めた曲を自主的に練習し、仕上がった時点で先生に聴いて頂き、合格すれば表に曲名を貼り足せます。が、何度トライしてもダメな曲もありました。それも演奏・歌唱法だけでなく「お辞儀の仕方がワル―い」とか「笛を構える動作が揃っていなーい」とか、矢鱈と難癖(としか思えなかった)をつけられるのです。

私たちは、クラス全員で合格に向かって一丸となり、練習を続けました。

いつしか演奏以外でのダメ出しが減 り、「羊の鳴きはソレしかないのです か」とか「波のミはミとメの中間でな いと」とグイッと引っ張られる瞬間が 多くなり、比例してレパートリーも増 えていきました。そうなると、他のク ラスが気になって当然。放課後こっそ り覗きに行っては一喜一憂したもので す。6年生になる頃には難曲「ペルシ ャの市場にて」もレパートリーに加わ り、私たちの音楽に接する姿勢もしな やかになっていきました。卒業記念に 学年全員で、「校歌」、学年レパートリ ーの「会津磐梯山」「春の川で」「名誉 の旗手 | をソノシートに吹き込むこと も出来ました。

先生が、この度出版された著書「光り輝く子どもたち」の中でも、番町小学校での15年間が活き活きと描かれていて、行間から溢れ出る情熱と愛情に目頭を押さえつつ、一気に読み終えてしまいました。なぜあれほど私たちが音楽に夢中になれたのか。また卒業して30年以上も経つのに『もみじ』を練習なしでピタッと輪唱できるのか…。いくつもの謎が氷解し、番町という素晴らしい学校で岩上先生の薫陶を受けられた我が身の幸せを、シミジミ実感致しました。

今年7月には最初の教え子(おん歳70歳)の皆さんが音頭を取られ、歴任された7校の「光り輝く子どもたち」が一同に会して出版記念パーティーが開かれます。岩上先生の指揮棒で各学校の学年唱歌はもちろん、全員で「四季の歌」も唄う予定です。

決して妥協することなく生徒一人ひとりと真剣に向き合い、導いてくださったガミガミ先生。私たちがいつまでも「光り輝く大人たち」として、この社会に調和 (ハーモニー) を響かせられるようご指導下さい。

【事務局より…岩上先生の著書に関するお問い合わせは、事務局までお願い致します】

Coming Home Day 05.12.03 (土)

13:00~16:00 資料室の見学が出来ます

※今年度は、午前中、講堂で学芸会が開かれています。同窓生もご覧になれますので、どうぞお越し下さい。

【同期会便り】

昭和33年度同期会報告

4組 坪内文生

年始、花見、暑気払い。中秋の名月、 忘年会と名目を見つけては集まって飲 み駄弁る気のおけない仲間が、番町小 の同期会をやろうということになった のが去年の暮れ。当然反対者はおらず、 メンバーが幸い1組から5組まで勢ぞろ いしていたので、話はとんとん拍子に 進みました。クラス幹事が決まってお り、毎年クラス会を開催し名簿が完備 されているクラスから、卒業後、クラ ス会は数回やった記憶があるが30年 以上前なので名簿はなく、誰がいたか わからないというクラスまで温度差が ありました。そのクラスでは、卒業ア ルバムからクラスメイトをリストアッ プし、集まったメンバーが協力して名 簿を整備しました。低学年の名簿、麹

町中学の名簿、高校・大学等色々な情報源を求めて、補足率を高めました。

その成果を元に各クラスで呼びか け、卒業以来の同期会が、去る5月14 日(土)、スクワール麹町(元の消防 署)で84名の参加をえて盛大に開催さ れました。46年振りの再会は記憶を呼 び戻すのに苦労しましたが、卒業アル バムの写真と見比べ、やんちゃ坊主の 面影を見つけたり青いレモンの思い出 が急に蘇ったりで、クラスの枠を越え てあちこちで話の輪が広がりました。 2組担任の生島信夫先生、3組担任の戸 塚綾子先生にもお運び頂き、お元気な お姿とお話に感激致しました。あっと いう間に予定の3時間が過ぎ、お開き となりましたが、皆去りがたく階下に 場所を移して2次会。予定以上のクラ スメイトが残ったため、幹事は場所の 確保にうれしい悲鳴。同期会の話の続 きで2時間ほどワイワイガヤガヤ。来 年の再会を期して散会しましたが、ク

ラスによっては四ツ谷へ繰り出していきました。

小学校のクラスメイトは時間がたっていてもすぐに打ち解け、昔話に花が 咲きます。生き生きとしていた小学校 時代が、まぶしく思い出されます。閉 塞感漂う今日この頃ですが、しばし忘れて楽しいひと時を満喫した次第で す。参加者全員の写真はとらなかった ので、最多参加の6年2組の集合写真を 代表として掲載します。

参加者の声に押されて、幹事団は来 年も開催しようと思っています。われ ら還暦です。今回の参加者も、今回残 念ながらこられなかった方も期待して いて下さい。



【1年間の事業から】

Coming Home Day

ちょうど創立133周年の当日にあた る平成16年12月4日(土)、初めての Coming Home Dayを開催しました。

内容としては、小学校の資料室を開放することと学年会・クラス会を開く学年に集合場所を提供するということでした。生憎のお天気で沢山はお見えになりませんでしたが、卒業してから初めて母校に来たという年配の同窓生もいらして、案内をした事務局員と話が弾んでいました。

同窓会U-22

新入会員を含む若年層会員向けの企画を検討した結果、「同窓会U-22」の開催が決まりました。この会は新中1から大学4年生までを対象に、アトラクション等を盛り込んで1年に1回、同期会として同窓会がセッティングする

ものです。

平成17年3月26日(土)の当日は、 卒業したばかりの6年生はもとより予想を上回る数の中高生が集まってビンゴに一喜一憂。その後は、久しぶりにあった友人とおしゃべりをしたり校庭でサッカーやバスケに興じたり。

終了後に届いた声を参考に、今年度 も企画を練ってまいります。



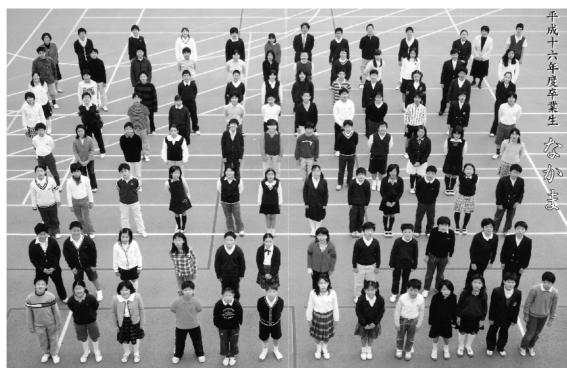
(副会長内田禮江様より、ビンゴの景品として図書カードを始め多数のお品物をご寄付頂きました。紙面を借りて、厚く御礼申し上げます。)

番町子ども会

要育会と学区域の町会を中心に開催されてきた「番町子ども会」に、在学生との絆を持つということから参加しています。今年度も、9月10日(土)の午後開催され、会長以下幹事の方々にお手伝い頂きながら、子どもたちと触れ合いました。内容はラッキーチャンスと銘打ったあて籤ですが、子どもたちは自分の引いた番号で何が当たるのか、わくわく。外れた子はちょっと残念そうです。

その他、愛育会からお菓子のつかみ取り、小学校からはおさつスティック、ニコニコ堂さんのにこにこくじなどいろいろなブースが出て、800人以上の子どもたちが夏の終わりを愉しみました。





大迪航

公子与九口,直野發

そが建に夢いけっかり

歯医者になりたい。

人に感謝される

ずかりすずになる

に努めたいる。 梅津新矢員になり世界の医学の発展医師になりから国連職 うな獣医になりたい。ドリトル先生のよ とかな全にくらせ敬言ない日になって んにこたんられるようがんばりた とそ正々堂々とはないたい 女子サッカーの選手により、代表 みを伝えたいてする歌になって世界の人々に楽し いです カーを子になってくるれん 解決したい。麻生梨粉 深刻な環境問題を ろようにする石田やこ 環境省に入って、今 明るい子ともでいばいにし がないように来を後し患者こ 美ざい師になってまちがえ 保育士になって日本はうを 人に元気 をあたえない 片間 百子

医者になったい。安島鴨死 もてて明ると生活を送ける 人と多く接し、責任感を

生きろく布はまをあたるない 医者になり、高気の人を助け 传》即

平和のために尽くしたい 国連職員になって、世界 水谷真衣

苦しんでいろ人々を救え 医者になって病気で

教とたい 大垣友太朗

健康な教師になりたい。生徒に努かれる心の古い

の研究をしながら人の命を外科医になって循環器管

ようなホテルウーマンに して生たい 国林優治 なりたい 外国人にも対応できる 大橋真由子

け、 森本那曲の

森本 那山外

テラス選手になる子供

伊藤貴恵

慢しい保存さんになりたい。 子供達に夢で希望をあなるな

較术 樹理奈

パン屋になりたり

事気をあたえるからでいるしたい。 デラプレヤーになって世界の人に

宫川真一

杉浦響子

みんなが笑顔になれる

が直を水楽明をしたいとす。発明家になって男くの人だ

佐縣 翔貴

上野紀恵

ができることを世界中に伝えたい サガー選手になり、女子もちつ

砂田りか子

クに出場できるように練習 体操選手になってオリンと

山口雄也

えたいです。片岡希恵中の人々に勉強を教

げたこので、医一者になりたいです。慢性病気になた人を多く助けてあ

になりたい。片周圭佑 たくさんの人によるこばれる人

に夢や希望をあたえたい

だえをないとのよう、楽とを伝えたい、

渡邊 弘毅

ラソン選手になり、ちょの人に夢と希望が

鞭根 百太郎

サンカー選手になる子供達

将来け城物学者になり、 ナウンサーになりた 片山あず

英語がしべれるア

かなの生治などを助けい

たいです。 野口 真実 て、人の心を温ませ バイオリニストになっ

建築家になりたいず青田宗大 が残るのはすごい事がとだらから ばくは、自然設計した建物

> くしたい。 ほくは、国家公務員になて

少年犯罪を少してもな 教育関係の仕事について なパンセ たくさん作りたい

ではしい。教行文十人々に自己の本を競人で来し人 べんをになて、ようこばれるよう 使は作 家になってく 教行人

楽しく暮らしたり。 犬を二かきからい飼って 高木布紀子

てかわいい小物などを デザイン したいです 岩田住代子

インテリアデザイナーになっ

イラスト家になて、生き生 福恵

林恵里

たり。

杨葉曲樹

人のかをする医的になり 最新の医療技術を見られ

した経さかいて、人のに希望さ

か言言ぶませだがインしたい

カーデザイナーになって四月う人

りたい小宮似史られるちか一選手になるだちに夢をあたえ

川端聖美

たいです、野門 隆大郎 たりと、人種のあるなとい医者に左 お金を持ていたいんにはまけてなが

人な言言はせたい。

廷原嘉里

きろ自由な人生を送りたり

新井 舞

好きな時に好きな仕事カバフ

小さい子のめんどうを見

井手愛香

私は保育士になって

プロ野球選手になって、ファンの

んてくれる。少を作りたです

パン屋になって人々がよろっ

る仕事をしたい。 国のために貢献でき 圓山 王国

大富豪になって 一由気ままに生活する。 松本朝

将来、弁護士になてど

いてる一松原新んどん人を助けていきた いなりた い ような本を書く作家 みんなの興味をもつ 細谷東生

家になりたいです。 私は面白い給を描くまん画 藤本真希

母や事品を一杯買える人 にかたい。中山美事 オークションで高価な

世界の役立つ研究をする立派

多くの人に夢をあたえるようなずてき

なきんが家になりたいです。

藤卷恵

普通の職業でいいから、 にサガーを教えとあげたい、サカーとになて、みんな 金城

とめに励みたいです。中西 麻優子

です。便利でかわいい物を作り 私はインテリアデサイナーになりたい

のんびりと暮らしたい。

直野野和子

植物の研究な自然環境悪化のくい

環境(植物)科学者になり、役に立つ

こぞほしいいちま 梅山松子 です。みんなかきとなるだち見てよるいはしょうらい北月至されたり 浅野 義弘

中の馬は軽を解いていたたいです。 考古学者になて外国に渡り歴史の

村

彩

いです。 山田 尭徳てかくの人命を救っていきた 医者になり、病気やけがを治し

日本で活躍したい。 びないれれ選手になって

田中凌

たいるする村を事項れている人をお建してする人をお建してする 医者になって病気で

に役ち、優しい人になり

田化美酮

まだ決まってないが、場中

困っている人を救いたい

助けたいので獣医になりたいです。 私は苦しんでいる動物達を

竹野瑶瓜

ような人になりたいです。 私は将来みんなに信頼される 久保田 真衣

パン星さんになっておいい をお客さんにあいわってもらいたい

国建職員になり直分の間やする生からい 父のあともつき歯科医になり、人のためになる 小澤梓津

困っている人に手を合うして あげらなる人になりたい 與田千晴

るケーケウリケマになりたり めんながやるゲームを作 岡本芙花人

脳外科になりたいです。人に信頼されるやさしい 太田有莉奈

な学者になれる **太島 出宿**

松木しませておけたい。 保を育れになって一年はたい デテトにあて、全国の人に

聞いてもらいたい。 教育察官が医者になて人を 齊藤潤南

おかしか好きなので、かんながおい しく食べられるようなおがしを作り をけられる人になたいです。 小鳥翔太郎

楽しめるような事を考え作りたい イラストレーターになって、みんなが 幸田加夢 しむ人を助けたい。 医師になって 病気で苦

坪サ看機

11,

たいです。仕事は人のためになる仕事に就 きだい思っています。 田中 結佳 私はだれに対しても優しい大人になり 夢のあるマンが家になって

たくさんの人に幸せも届けたい

田中美音

たいすい的場

殿

ちて楽しいがれせたり

F

7

٥

無実な人を助ける 弁護士になりたいです 田中孝和

医者になって色々な 人包ななしたり。 高格裝

と環境にやさるい車両をつくり 電車の車両をつくるにおりん 料抵

なり、みなを喜ばれたい 工作が得意なので彫刻家と

√ふ科の先生になりたい 私は将来全ての人のけがを治せる 島村 風薫

みななを主せにしたい。シンがーソングライターになって 澤田梅奈

でいる人を助けたいです。 医者になって、病気に苦し人 半田 凌

日本国民にいち早くつしても伝える

をめにアナウンサーにおたいで

そぞを達をよろをせたい。 ゲームクリエーターになって 長谷川村司

ケングラエヤーにあて、自分の作れが

をあなた事しなもられい。

智勇

プロゴルファーになって情人会 生になりたい。 中里光之行

助けられる医者になりたいできばくは将来ったくさんの人を 山口宜彦

ょうして、健康にさせてあげた 看護士になって病気の人をかんな 矢野 薫

民の権利を守りたいです。 将来は、弁護さになって、悩んでいる人や国 三麻裕起

千代田区立小学校連合文化祭









箱根移動教室







₩



【講習会のお知らせ】

平成17年度の事業の一環として、講習会を開催致します。これは、幅広い年代の同窓生の交歓の場として、事務局が企画するものです。今後も色々な講習会を企画していきたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

また、絵手紙や実用書道、囲碁、コンピュータ、フラダンスなどの講習会を開いて頂ける講師の方も随時募集しておりますので、事務局までご連絡下さい。

ビーズ講習会

講師 本木京子先生(昭和42年度卒業)

文部科学省許可 財団法人 日本余暇文化振興会 楽習フォーラム認定 ビーズアートステッチ本部担当講師 ビーズアートスキルインストラクター 工房白涼花 主宰

2001. 5. ビーズソサエティにて奨励賞受賞 作品"夜桜"

2004.5. ビーズアートジャパン大賞にて入選 作品"南禅寺三門"

2005.9. ヴェネツィアンビーズの美と工房展に"シルクロードの夢"出品

第1回 簪 (かんざし) (募集人数20人) 日時 05.11.26(土) 11:00~15:00 場所 千代田区立番町小学校 1階第1会議室 材料費・昼食代 3,000円 第2回 ネックレス (募集人数20人) 日時 06.1.14(土) 11:00~15:00 場所 千代田区立番町小学校 3階ランチルーム 材料費・昼食代 3,500円







作品 (イメージ)

申し込み方法:葉書に希望の回(両方を希望の場合も可)、住所、氏名、卒業年度、電話番号をお書きの上、

〒154-0023 世田谷区若林3-10-1-509 中村方 番町小学校同窓会事務局 迄お申し込み下さい。

締切り:第1回 11月18日、第2回 12月20日(空きがある場合は、ご家族のお申し込みもお受けします。)

お問い合わせは、080-3012-1001(事務局) 迄お願い致します。

【個人情報の取扱について】

千代田区立番町小学校同窓会(以下、 同窓会)は、個人情報保護法および関 連法令を遵守し、同窓生から提供され た個人情報を適切に利用・管理するも のとし、以下の通り取り扱います。

- 1 同窓生の個人情報は、同窓会会報 「番町」の発送、会費納入および寄 付のご依頼、同窓会事業の情報発信 ならびにクラス会および同期会への 支援のみに利用致します。
- 2 同窓会は、ご本人の同意を得た場合または法令に基づく場合を除き、 提供頂いた個人情報を第三者に開示 または提供致しません。ご本人が所属したクラスもしくは学年のクラス 会もしくは同期会の幹事に提供する 場合も、同様とします。
- 3 会費等をお振り込み頂く際に個人 情報をお知らせ頂いた場合、その情 報に基づいて同窓会で管理している 個人情報を更新させて頂きます。尚、 ご本人ご逝去の場合にはご家族から のご連絡、または同期の方から新し く提出された名簿等により、個人情 報を更新します。
- 4 同窓会は、適切な安全対策を講じ て個人情報の破壊、改竄、漏洩、減 失等を予防します。
- 5 同窓生ご本人の個人情報に関する お問い合せ、開示、内容の訂正、利 用停止または苦情につきましては、 下記までご連絡下さい。

同窓会事務局 080-3012-1001

E-mail: webmaster@bancyo.jp

または

bancyo-1204@t.vodafone.ne.jp

【同窓会ホームページ】

同窓会のホームページを、リニュー アルしました。

今後は、年1回発行の本誌ではお届けできない講演会や講習会の開催情報、ご寄付頂いた写真のギャラリーなど、インターネットの利点を生かしたサービスの提供を図っていく予定でおります。また、フォーラム(掲示板)に同期会やクラス会の開催のお知らせなどを、載せて頂くことも可能です。

ホームページへのご意見ご要望がご ざいましたら、下記までお願い致しま す。

同窓会ホームページ

http://www.bancyo.jp

E-mail: webmaster@bancyo.jp

【事業報告】

1. 会議の開催

事務局

第1回 平成16年 8月 7日 (土)

第2回 平成16年11月 6日(土)

第3回 平成17年 1月29日 (土)

平成17年 2月26日 (土) 第4回

理事会

平成17年 4月 9日 (土)

学年幹事会

平成17年 6月 4日 (土)

2. 活動

Coming Home Day H16.12.04 同窓会U-22開催 H17.03.26 会報発送 6.685通 (昭和元年度~平成15年度卒業生) 内宛先不明で戻ったもの 582通 発送 (事務局) 455通 第1回 H16.11.06 第2回 H16.11.08 内宛先不明で戻ったもの 77通 (名簿不備の為、未発送の卒業年度 一昭和48, 49年度)

3. 番町小学校行事

入学式	H16.04.06
運動会	H16.10.02
勤労感謝の会	H16.11.19
展覧会	H17.01.22
謝恩会	H17.03.09
卒業式	H17.03.25
番町子ども会打合せ(事務局庶務出席)
番町子ども会打合せ(事務局庶務出席) H16.05.22
番町子ども会打合せ(• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
番町子ども会打合せ(H16.05.22
番町子ども会打合せ(H16.05.22 H16.06.26
番町子ども会打合せ(番町子ども会	H16.05.22 H16.06.26 H16.07.17

紙面の都合で、今年度ご寄付頂いた方 のお名前を載せることができませんで した。謹んでお詫び申し上げます。

題字:内田禮江(昭和19年度卒)

校章デザイン:鈴木健之(昭和45年度卒)

【会計報告】

1. 平成16年度 決算報告

前期繰越金 3.849.158 (1)収入の部 入 会 金 (98名) 98,000 会 費 (寄付を含む) 3.006.000 雑収入 (平成15年度卒業生より寄付) 10 155 利 息 29 合 計 3,114,184 (2) 支出の部 活 費 動 127,163 慶 弔 費 20,000

51.655 信 費 186,006 印刷費・事務費 213,655 会報作成費 945,010

費

会

議

インターネット関係費 108,150 費 9.359 事業準備引当金 (定期預金) 200.000

1,200,000 計 合 3.060.998 次 期 繰 越 金 3,902,344

2. 平成17年度 予算

期繰越

活動準備積立金

(1)収入の部 会 入 金 85,000 会 費 1,800,000 記念誌売上金 0 雑 収 入 利 息 50

金

3.902.344

(2) 支出の部 活動費 150,00 慶弔費 40,00 会議費 50,00	50
慶 弔 費 40,00	
)()
会 議 費 50,00	00
)()
通 信 費 200,00	00
印刷 · 事務費 300,00)()
会 報 作 成 費 1,000,00	00
インターネット関係費 110,00)()
資料室整理費用 10,00	00
雜 費 25,05	50

計

1.885.0505

合

【会費納入のお願い】

会報発行と会員への送付、同窓会H Pの拡充やイベントの開催等、様々な 事業を展開する為、平成15年度より年 会費(2,000円)を頂戴することにな りました。趣旨をご理解頂き、年会費 の納入をお願い致します。(収入に関 する細則第3条により、20歳以下の会 員は免除されます。)

つきましては、会費納入用の郵便振 替払込用紙をお送り致しますので、平 成18年1月31日迄にお振込下さいます ようお願い申し上げます。前年度の分 の会費が未納の方は、合わせて納入を お願い致します。

【事務局から】

☆同窓生の中には、毎月集めたベルマ ークを袋に入れて登校した記憶のあ る方も多いのではないでしょうか。 ☆愛育会では、現在もベルマークを集 めています。小学校で学んでいる後 輩たちのために、同窓会も事業の一 環として収集に協力することを計画 しています。

☆ベルマーク運動とは、「すべての子 どもに等しく、豊かな環境の中で教 育を受けさせたい」という願いをこ めて始まった運動です。 ボランテ ィアで生み出された資金で学校づく りを進め、さらに国の内外でハンデ ィを背負いながら学んでいる子ども たちに手を差し伸べます。

☆ベルマークは、普段何気なく使って いる歯磨きや石鹸、文房具、電池、 食品や飲料品などに付いています。 それらのマークを、まわりに5mm 程度の余白を残して切りとり、下記 までお送り下さい。送料はご寄付頂 ければ幸いです。

〒102 − 0085

千代田区六番町8

千代田区立番町小学校内

番町小学校同窓会事務局ベルマーク係